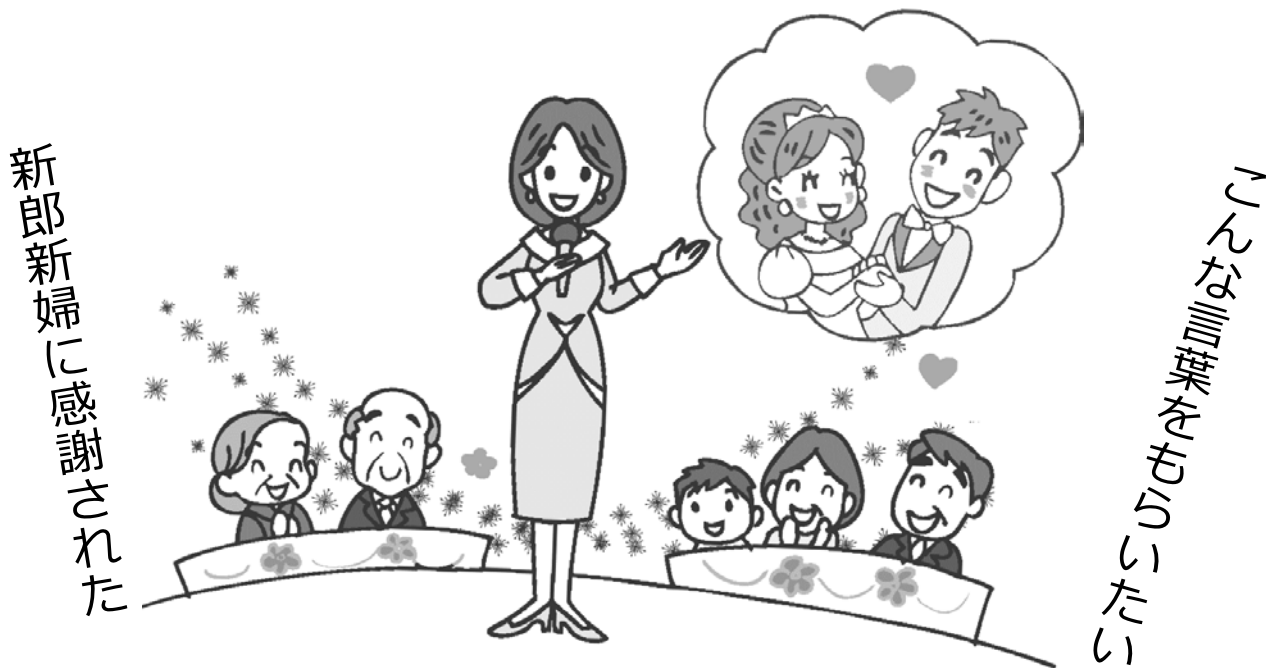


全国の男女共同参画担当行政・関連施設職員の皆さま限定

男女共同参画的 結婚祝スピーチ募集



これから対等なパートナーシップを築いていくふたりに贈る
結婚祝のスピーチ案をお寄せください
オリジナルメッセージ部門のほか名作・名言部門も新設！
既存のスピーチ文例集にはない男女共同参画的スピーチで祝福しましょう

10/5(水)
必着

【応募資格】 男女共同参画担当行政職員または男女共同参画関連施設職員の皆さま

【応募方法】 応募用紙に記入し、e-mailまたは郵送、ファクシミリでご応募ください。

【応募先】 e-mail : kouza@aicel21.jp FAX : 054-246-7833

〒420-0865 静岡市葵区東草深町3-18 静岡市女性会館「男女共同参画的結婚祝スピーチ募集」係

【発表】 11月中旬予定。

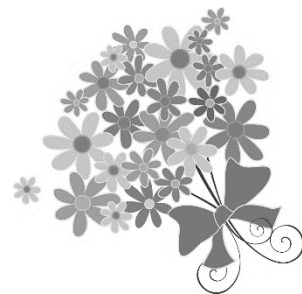
オリジナルメッセージ部門の最優秀賞には、賞状と図書カード(5,000円分)を、名作・名言部門も含め、応募者の中から抽選で5人の方に静岡名産を進呈します。最優秀賞を含む上位作品は、女性会館HP上で紹介します。

昨年度の最優秀作品

夫婦は一心同体」。しばしば耳にする言葉です。
でも、「夫の苦楽は妻の苦楽」という一方通行で、
その逆を引き受ける覚悟も、自覚さえもないことが多いようです。
四字熟語を用いるなら、むしろ「同床異夢」でしょう。
同じ床に寝ていても見る夢は異なるということから、
否定的な意味で使われてきた言葉なのですが、
私はここに新しい時代にふさわしい意味を吹き込みたいと思います。
それぞれ別々の歴史と背景を持った個人同士が出会ったのですから、
夢は異なって当然です。
だからこそ、互いの夢を尊重し、その実現を応援し合うことに価値があるのです。
二人で同じ夢を追う場合であっても、相手の夢に寄りかかっていないか、
相手を巻き込んでいないか、振り返る必要があります。
「夫婦は同床異夢」その自覚と覚悟のもと、互いへの敬意と思いやりに満ちた、
一方通行ではないパートナーシップを、ぜひ築いていってください。

ペンネーム「破夢烈人（はむれっと）」

※昨年度の優秀作品は、女性会館HPで動画配信中！



【応募規定】

- ※応募に際しお預かりした個人情報については、作品の管理及び選定、賞品発送の目的以外には使用いたしません。
- ※オリジナルメッセージ部門の作品は、自作で、オリジナル且つ他の媒体に応募していないものに限り、1人何作品でも応募できます。
- ※上位作品は、静岡市女性会館のHPや動画サイト、情報誌等の発行物に掲載予定です。「作品」、「応募者氏名またはペンネーム」、「年代」、「所属機関・団体名」を掲載させていただきます。ペンネームの記載がない場合は、本名で掲載いたします。
- ※応募作品に関する著作権（著作権法第27条、第28条に定める権利を含む）等の権利は、投稿と同時に静岡市女性会館に帰属いたします。応募作品中に、特定の個人名などを記載する場合は、個人情報にご留意ください。
- ※オリジナルメッセージ部門の作品の著作権は静岡市女性会館に帰属しますが、作品はスピーチの参考例として、広く活用される可能性があることをご了解ください。
- ※応募作品中における他著作物からの引用、その他第三者の知的財産権の利用等における責任は、応募者が負うものとします。
- ※誤字脱字や不適切な表現があった場合は訂正させていただきます。
- ※ご応募いただいた時点で、上記応募規定に同意いただいたものとみなします。